



未来の食が大集合! 『食の岐阜大学ラボツアー2022』開催

12月6日、岐阜大学において、大学が持つ専門的な知見や知財を企業活動に取り入れる機会の1つとして、岐阜商工会議所との共催による「食の岐阜大学ラボツアー」を初めて開催しました。

飲食や食品関係だけでなく、不動産、エネルギー販売、建設、自動車販売といった幅広い業種から31社・団体、41名が参加しました。

はじめに、「食の未来ビジョンの提案」「食品ロス」「腸内細菌と健康」「昆虫食」「鮮度センシング」に関する講演を聞いた後、研究室や岐阜県食品科学研究所の設備を見学し、参加者の関心を集めました。今後の新たなビジネスの可能性を考え、事業の視野を広げる機会となりました。

講演の様子



昆虫食に関心があり、講演テーマの1つに挙げられていたため、参加しました。
将来の事業化を想定した時、養殖には燃料が関係してくると考え、参考になる知識を得たいと思いました。



エネルギー販売業



建設業

運営するカフェで「腸活」をキーワードにした商品を提供しています。自店の商品・サービスを、より良くするためのヒントを得るために、「腸内細菌と健康」に関する講演や、発酵技術を学べる施設見学のカリキュラムがあったため、参加しました。
食を通したSDGsについても学びたいと思いました。

ラボツアーの様子



菓子製造販売業

「未来の食」というものが、どんな風になっていくのに興味がありました。
実際に研究施設を見学させていただき、私たちも利用することができるのならありがたいと思いました。



5年ほど前から食事業として、有機農業に取り組んでいます。「食」がテーマということで興味があり、参加しました。
岐阜大学や岐阜県食品科学研究所では、いろいろなことを実験されていることがわかりました。今後、農業を進めていく上で何か一緒に取り組めることがあれば、と思いました。



自動車販売業